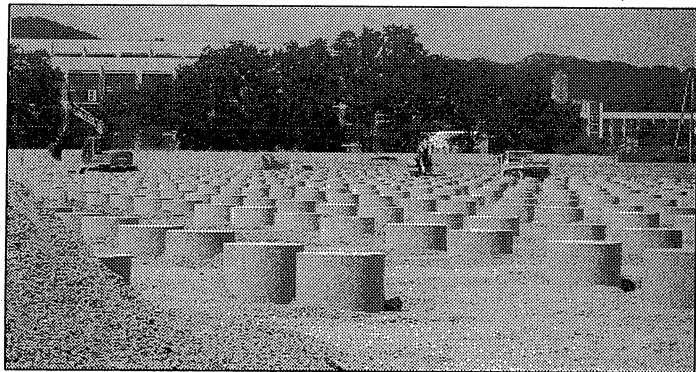


ナカシマ、姫路市大塩町でメガソーラー

ライフラインの有力商社(株)ナカシマ(姫路市阿保甲 878、代表者 中島誠一郎氏)および(株)ナカシマエナジー(本社・代表者とも同じ)は、姫路市大塩町の市立大的中学校南側隣接地の塩田跡地にメガソーラー建設を計画。今年 9 月末の送電開始に向け、ナカシマの施工で架台設置工事を進めている。発電電力は関西電力に全て売る予定。

計画によると、姫路市大塩町字白貝 2217 外の面積 2.2ha の敷地に発電出力約 1.5MW の大規模太陽光発電設備を建設する。パネルは BenQ Corporation(台湾)製 4,032 枚と京セラ(株)(京都市伏見区)製 1,932 枚で合計 5,964 枚。

太陽光発電事業への進出により、上下水道・空調・環境・省エネなど社会インフラ分野で培った経験を活用すると同時に、太陽光発電設備の施工・運営・メンテナンスのノウハウを蓄積したい考え。



姫路の塩田跡で

メガソーラー

ナカシマ

水道などインフラ関連機器の販売を手がけるナカシマ（兵庫県姫路市）は大規模太陽光発電所（メガソーラー）事業を始める。姫路、高砂両市にまたがる約2万2000平方メートルの塩田跡地を賃

借、出力1515^{キロワット}のパネルを設置する。設備の施工、運営、維持管理ノウハウを蓄積し、今後の関連機器販売に生かす。

エネルギー事業を手がける子会社、ナカシマエナジー（姫路市）と共同で開設する。発電開始は9月末の計画で、全量を関西電力に売電する。ナカシマは水道、空調関連資材に加え、太陽光パネルなど環境関連機器の取り扱いを増やしている。

6月27日 日刊工業新聞

メガソーラー
ナカシマが参入

兵庫の塩田跡地に

【姫路】ナカシマ（兵庫
県姫路市、中島誠一郎
社長、079・281・
7073）は、姫路市か
ら兵庫県高砂市にかけ
の塩田跡地（約2万24
00平方メートル）に大規模太
陽光発電設備を建設し、
メガソーラー事業に参入
する。

国内外メーカーの発電
パネル約6000枚を混
合して設置する。発電能
力は1515キロワットで、9
月末完成の予定。投資金
額は明らかにしていな
い。ナカシマは水、空
気、環境に関する専門商
社。